



# 朝日中 道徳だより

第9号  
平成28年11月21日(月)  
朝日中学校道徳研究推進委員会

## 研究の成果と課題 気持ち新たに



研究発表会 いしかわ道徳教育推進事業 「人と地域を生かした道徳教育講座」

### 「主体的に考え表現する生徒の育成」 ～学びの実感がもてる授業づくりを目差して～

初冬を迎えた今月8日、県内各地から多数のご来賓や小・中学校の先生方の参加を得て、本校で道徳授業の研究発表会が実施されました。当日は、本校が今年度推進して参りました道徳教育の数々の新しい試みや成果の一端を、「朝中生の姿」で発信することができたのではないかと自負しております。当日本校の実践が大きな評価を得ることができましたのも、これまでの保護者・地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。改めて感謝申し上げます。

もちろん、本校が目指す道徳教育は、今後も更なる実践を重ねることでより一層大きな実を結ぶものと考えています。今後も研修に努め、生徒の心に響く道徳教育の実践を重ねてまいります。引き続きのご支援をお願いします。

#### 成果 生徒の姿

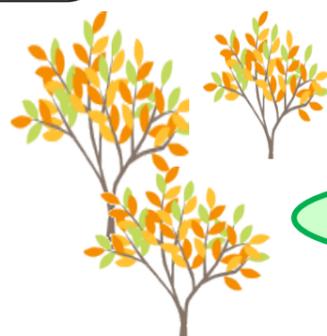
- ※ 道徳の授業改善の取組により、道徳の時間が好きな生徒や役に立つと思う生徒が増えた。
- ※ 道徳全体の取組により、自己肯定感が高まった。
- ※ ワークシートを工夫することで、生徒自身が授業前の自分の考えと授業後の振り返りを比較し、自己の学びを実感できるようになってきた。
- ※ 地域の方との触れ合いが増え、地域の方々に支えられているという実感がもてるようになり、生徒たちの中で地域の存在が大きくなっている。

(当日も16名の方々にご協力いただきました。)

また、われわれ教師にとりましてローテーション道徳、TT道徳授業の取組などを通して全職員が授業研究の場を共有したことにより、指導力の向上や道徳授業への意識改革につながりました。

#### 課題と改善策

- ※ 発言に対する意欲を高めるためにも、生徒が思わず語りたくなるような発問の工夫、思考が深まる切り返し発問の工夫を継続する。
- ※ 表現する場が多くなったことで、自分の意見を発表することが得意だと感じている生徒が増加した反面、苦手だと感じている生徒も増加してしまった。より語りやすい雰囲気づくりをしていかなければならない。



### 生徒が取り組んだ授業

#### 友情

※1年1組「満天の星空の下で」

同じ目標を目指していたはずなのに…翔太と徹・浩の溝は深まっていく。それを打開しようと計画された白山登山。ようやくたどり着いた頂上手前の宿舎で、三人は満天の星空を見上げ素直な気持ちで自分を見つめ直し、互いの友情を確かめ合う。

### 自分の考えは… 友達の考えは？

※2年2組「能登流～能登杜氏の仕事～」

日本四大杜氏に数えられる能登杜氏は、「能登流」と呼ばれる類い希な製造・管理方法を現代に継承してきた。その杜氏を目指す「私」は、下働きから始め地道な作業に黙々と取り組んでいたが、ある日任された大切な仕事を少しの気の迷いから怠ってしまう。そんな「私」に、師匠は静かに語りかけた。

#### 強い意志



#### 感謝

※1年2組「名のない和菓子」

和菓子職人を目指す「私」は、ある日師匠に保育園の和菓子作り教室の講師を命じられた。茶会席の菓子を任された先輩が羨ましくて仕方がなかった「私」は、たいした準備もせずに保育園へ。しかし、そこで見たものは、園児たちの真剣な眼差しと溢れる笑顔。そして数日後、園児からの礼状が届く。その手紙を読んだ「私」は…



#### 遵守の精神

※3年1組「二通の手紙」

元さんは動物園の入園係。ある日閉園間際に訪れた幼い姉弟を入園させてしまい、懲戒処分の通告を受ける。姉弟のために「少しくらいなら」と思って規則を破ったことが、子どもの安全を脅かし、何の関係もない大勢の人に迷惑をかけてしまうことになったのだ。



#### 愛校心

※3年2組「花いっぱいプロジェクト」

「石川県花いっぱいコンクール」で13年連続「優秀賞」受賞という偉業を達成した鹿島中学校は、平成25年3月に閉校。しかし、その素晴らしい活動は中能登中学校に受け継がれ、今も生徒や地域の人を楽しませている。学校の歴史や伝統とは…

#### 責任

※2年1組「ネット将棋」

将棋で思いもかけず敏和に負けそうになった「僕」。彼の上達の理由を知り、自分も腕を磨こうとネット将棋を試みるものの、勝っても負けてもいきなりログアウト。そんなある日、友達との会話の中に出てきた「負けたことの言い訳」という言葉が心に刺さる。



#### 思いやり

※あおぞら学級「地下鉄で」

大混雑の夕方の地下鉄。重い荷物を持った老女の後ろに少女が二人。電車がホームに入ってきたとき、一人の少女が老女の前に出て人混みをかき分けて席に着く。そして、もう一人の少女に笑って合図をした。それは…

